

令和7年度 消防本部 施策展開方針 報告書

1 まちづくり政策（消防本部関係分）

政策 4 安全・安心	政策展開の方向性						
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて、安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図り、災害に強く、誰もが未永く安心して住み続けられるまちづくりを進めます。						
	令和7年度の取組状況報告						
	4－（3） 消防・救急の充実						
	・消防組織体制の強化では、消防職員人材育成基本計画に基づき、教育機関などへの研修派遣や部内研修により指導的職員の養成や若手職員の育成を行ったほか、資格の取得を進めました。 消防団と自治会など地域の連携強化を図るため、自主防災組織との連携訓練などを実施したほか、消防団活動の周知と入団促進の支援をしました。 また、札幌圏6消防本部による消防指令の共同運用を開始したほか、消防庁舎の改修、消防車両や消防水利の整備、安全装備品の更新を進めました。 ・救急需要対策の強化では、救急医療支援システムによる救急隊の効率的な運用のほか、消防指令の共同運用の開始に伴う部隊運用により、救急隊を4隊に増強しました。 また、救急車の適正利用や応急手当の普及啓発の取組みを継続するとともに、地域医療体制の枠組みにおける救急業務の課題等を情報共有するなど医療機関との連携を強化しました。 ・火災予防対策の推進では、年3回の火災予防運動等に加え、火災調査の分析に基づき予防広報を実施しました。 また、地域の防火と防災力向上のため、自治会等との連携により住宅用火災警報器等の設置と維持管理の普及促進に努めたほか、民間防火組織の活動支援や事業所等の防火・保安の管理体制の強化を進めました。						
	政策の成果指標	単位	（初期値）	R6年度	R7年度	R8年度	目標
	消防・救急活動に満足している市民割合	%	93.1	93.2	95.1		↑
	消防本部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
	「江別市消防10か年アクションプラン2033」 救急活動時間（受付～帰署）	分	76	68	67		↓
	「江別市消防10か年アクションプラン2033」 防火・保安研修等参加者の市民割合	%	23.4	38.9	36.9		↑

2 えべつ未来戦略（消防本部関係分）

戦 略	■ 具体的施策 「関連事業」（担当課）
【戦略1】 子どもが主役のまちをつくる	
【戦略2】 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける	
【戦略3】 みんなの働きがいと、元気な経済をつくる	
【戦略4】 地域から地球温暖化防止に挑む	
【戦略5】 デジタル技術で住みよい明日を切りひらく	

3 消防本部の資源

		令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
歳出決算額 (千円)	一般会計 (A)	488,324	891,447			
	特別会計 (B)	0	0			
	合計 (A+B)	488,324	891,447	0	0	0
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	131.00	130.00			
	平均単価 (b)	7,695	8,310			
	人件費 (a×b)	1,008,045	1,080,300	0	0	0
総 額		1,496,369	1,971,747	0	0	0